

単体自己資本比率に関する事項

■自己資本の構成に関する事項(単体自己資本比率(国際統一基準))

当行は単体自己資本比率の算定に関し、「自己資本比率の算定に関する合意された手続による調査業務を実施する場合の取扱い」(日本公認会計士協会業種別委員会報告第30号)に基づき、あずさ監査法人の外部監査を受けております。

なお、当該外部監査は、財務諸表の会計監査の一部ではなく、単体自己資本比率の算定に係る内部管理体制の一部について、外部監査人が、当行との間で合意された手続によって調査した結果を当行宛に報告するものであります。外部監査人が単体自己資本比率そのものの適正性や単体自己資本比率の算定に係る内部統制について意見表明するものではありません。

(単位：百万円)

項目		平成22年3月末	平成23年3月末
基本的項目 (Tier 1)	資本金	1,770,996	1,770,996
	うち非累積的永久優先株 ^{(注)1}	—	—
	新株式申込証拠金	—	—
	資本準備金	1,771,043	1,771,043
	その他資本剰余金	702,514	710,229
	利益準備金	—	—
	その他利益剰余金	705,991	938,155
	その他(※)	1,244,635	1,203,675
	自己株式(△)	—	—
	自己株式申込証拠金	—	—
	社外流出予定額(△)	62,702	25,197
	その他有価証券の評価差損(△)	—	—
	新株予約権	—	—
	営業権相当額(△)	—	—
	のれん相当額(△)	—	—
	企業結合等により計上される無形固定資産相当額(△)	—	—
	証券化取引に伴い増加した自己資本相当額(△)	37,453	35,967
	期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額(△)	60,919	6,792
	繰延税金資産の控除前の[基本的項目]計(上記各項目の合計額)	6,034,105	6,326,143
繰延税金資産の控除金額(△) ^{(注)2}	—	—	
計 (A)	6,034,105	6,326,143	
うちステップ・アップ金利条項付の優先出資証券 ^{(注)3}	344,440	322,548	
うち海外特別目的会社の発行する優先出資証券	1,232,830	1,193,118	
補完的項目 (Tier 2)	その他有価証券の貸借対照表計上額の合計額から 帳簿価額の合計額を控除した額の45%相当額	222,975	134,515
	土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	30,549	29,307
	一般貸倒引当金	—	—
	適格引当金が期待損失額を上回る額	—	—
	負債性資本調達手段等 ^{(注)4}	2,105,726	2,112,250
	うち永久劣後債務 ^{(注)5}	410,627	218,919
うち期限付劣後債務及び期限付優先株 ^{(注)6}	1,695,099	1,893,331	
計	2,359,251	2,276,073	
うち自己資本への算入額 (B)	2,359,251	2,276,073	
準補完的項目 (Tier 3)	短期劣後債務	—	—
うち自己資本への算入額 (C)	—	—	
控除項目 (D)	控除項目 ^{(注)7}	371,646	283,395
自己資本額 (E)	(A) + (B) + (C) - (D)	8,021,710	8,318,821
リスク・ アセット等	資産(オン・バランス)項目	34,820,309	30,584,554
	オフ・バランス取引等項目	6,529,273	5,523,613
	信用リスク・アセットの額 (F)	41,349,582	36,108,167
	マーケット・リスク相当額に係る額((H)/8%) (G)	169,170	212,024
	(参考)マーケット・リスク相当額 (H)	13,533	16,961
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額((J)/8%) (I)	2,351,082	2,461,316
	(参考)オペレーショナル・リスク相当額 (J)	188,086	196,905
	信用リスク・アセット調整額 (K)	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額 (L)	—	—	
計 ((F) + (G) + (I) + (K) + (L)) (M)	43,869,835	38,781,507	
単体自己資本比率(国際統一基準) = (E) / (M) × 100(%)	18.28%	21.45%	
(参考) Tier 1比率 = (A) / (M) × 100(%)	13.75%	16.31%	
単体総所要自己資本額 = (M) × 8%	3,509,586	3,102,520	

- (注) 1. 資本金の「うち非累積的永久優先株」については、非累積的永久優先株に係る資本項目別の残高内訳がないため記載しておりません。なお、基本的項目に含まれる非累積的永久優先株の額は平成22年3月末現在210,003百万円、平成23年3月末現在210,003百万円であります。
2. 繰延税金資産の純額に相当する額は平成22年3月末現在456,556百万円、平成23年3月末現在376,899百万円あります。また、基本的項目への繰延税金資産の算入上限額は平成22年3月末現在1,206,821百万円、平成23年3月末現在1,265,228百万円あります。
3. 自己資本比率告示第17条第2項に掲げるもの、すなわち、ステップ・アップ金利等の特約を付すなど償還を行う蓋然性を有する株式等(海外特別目的会社の発行する優先出資証券を含む。)であります。なお、基本的項目の額に対する当該優先出資証券の額の割合は平成22年3月末現在5.70%、平成23年3月末現在5.09%であります。
4. 自己資本比率告示第18条第1項第4号に掲げる負債性資本調達手段で次に掲げる性質のすべてを有するものであります。
- (1) 無担保で、かつ、他の債務に劣後する払込済のものであること。
 - (2) 一定の場合を除き、償還されないものであること。
 - (3) 業務を継続しながら損失の補てんに充当されるものであること。
 - (4) 利払い義務の延期が認められるものであること。
5. 自己資本比率告示第18条第1項第5号及び第6号に掲げるものであります。ただし、期限付劣後債務は契約時における償還期間が5年を超えるものに限られております。
6. 自己資本比率告示第20条第1項第1号から第5号に掲げるものであり、他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額が含まれております。

(※)

「単体自己資本比率(国際統一基準)」における「基本的項目」の中の「その他」には、当行の海外特別目的会社が発行している7件の優先出資証券が含まれております。詳細は262ページをご参照ください。

■所要自己資本の額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
事業法人向けエクスポージャー(除く特定貸付債権)	26,402	21,705
ソブリン向けエクスポージャー	323	357
金融機関等向けエクスポージャー	1,231	1,045
特定貸付債権	2,216	1,989
事業法人等向けエクスポージャー	30,172	25,097
居住用不動産向けエクスポージャー	3,640	3,678
適格リポルピング型リテール向けエクスポージャー	438	616
その他リテール向けエクスポージャー	2,946	2,810
リテール向けエクスポージャー	7,024	7,104
経過措置適用分	2,735	2,543
PD / LGD方式適用分	2,165	1,942
簡易手法適用分	253	281
内部モデル手法適用分	162	273
マーケット・ベース方式適用分	415	553
株式等エクスポージャー	5,315	5,038
信用リスク・アセットのみなし計算	1,842	1,504
証券化エクスポージャー	959	879
その他	2,381	2,289
内部格付手法適用分	47,694	41,912
標準的手法適用分	—	—
信用リスクに対する所要自己資本の額	47,694	41,912
金利リスク・カテゴリー	10	9
株式リスク・カテゴリー	1	1
外国為替リスク・カテゴリー	0	—
コモディティ・リスク・カテゴリー	1	16
オプション取引	—	—
標準的方式適用分	13	26
内部モデル方式適用分	122	143
マーケット・リスクに対する所要自己資本の額	135	170
先進的計測手法適用分	1,881	1,969
基礎的手法適用分	—	—
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	1,881	1,969
所要自己資本の額合計	49,710	44,050

(注) 1. 信用リスクに対する所要自己資本とは、標準的手法の場合、信用リスク・アセットの額×8%、内部格付手法の場合、信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額を計算したものに相当します。なお、自己資本控除を求められるエクスポージャーについては、当該控除額を所要自己資本額に加えております。

2. ポートフォリオの区分は、保証等の信用リスク削減手法の効果を勘案した後の区分で記載しております。

3. 「その他」には、購入債権(含む適格購入事業法人等向けエクスポージャー)、長期決済期間取引、その他資産等が含まれております。

■内部格付手法に関する事項

1. 内部格付手法を使用する範囲

平成21年3月末から先進的内部格付手法を使用しております。

2. 資産区分別のエクスポージャーの状況

「(1)事業法人等向けエクスポージャー」、「(2)リテール向けエクスポージャー」、「(3)株式等エクスポージャー及び信用リスク・アセットのみなし計算」の「格付付与手続の概要」、「信用リスク・アセット算出方法の概要」については、233～240ページをご参照ください。

(1)事業法人等向けエクスポージャー

①事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー

ポートフォリオの状況

(ア)国内事業法人等

(単位：億円)

	平成22年3月末								
	エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	未引出額	CCFの加重平均	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
J1-J3	171,379	119,901	51,478	39,738	75.00%	0.07%	35.29%	—%	16.89%
J4-J6	142,851	110,086	32,765	10,455	75.00	1.61	30.90	—	57.49
J7 (除く J7R)	22,288	19,778	2,510	159	75.00	16.27	29.14	—	129.83
国・地方等	219,494	217,189	2,305	8	75.00	0.00	34.76	—	0.10
その他	76,500	63,718	12,782	7,076	75.00	0.84	37.89	—	40.08
デフォルト(J7R、J8-J10)	12,689	12,195	494	17	100.00	100.00	54.98	54.12	10.75
合計	645,201	542,867	102,334	57,452	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	平成23年3月末								
	エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	未引出額	CCFの加重平均	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
J1-J3	179,047	128,499	50,548	36,366	75.00%	0.06%	34.55%	—%	15.74%
J4-J6	132,771	101,285	31,486	9,033	75.00	0.84	28.60	—	40.78
J7 (除く J7R)	18,503	16,158	2,346	205	75.00	11.82	27.28	—	108.16
国・地方等	319,941	319,057	884	291	75.00	0.00	35.01	—	0.06
その他	76,440	64,911	11,529	4,635	75.00	0.62	37.20	—	34.41
デフォルト(J7R、J8-J10)	12,728	12,068	660	3	100.00	100.00	53.85	52.38	18.43
合計	739,430	641,977	97,453	50,532	—	—	—	—	—

(注)「その他」には、与信額が1億円超の事業性ローンや中小企業向けに審査プロセスを定型化した融資のほか、信用保証協会の保証付融資、公共法人や任意団体宛融資、新設法人等決算未到来で格付が付与できない先への融資が含まれております。

(イ)海外事業法人等

(単位：億円)

	平成22年3月末								
	エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	未引出額	CCFの加重平均	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
G1-G3	154,145	101,805	52,340	24,724	75.00%	0.17%	29.16%	—%	16.91%
G4-G6	7,461	6,098	1,363	1,355	75.00	2.35	29.25	—	73.11
G7 (除く G7R)	3,441	2,485	956	937	75.00	23.48	28.24	—	150.18
その他	6,219	5,664	555	44	75.00	0.40	36.36	—	27.23
デフォルト(G7R、G8-G10)	1,407	1,370	37	9	100.00	100.00	72.54	65.34	89.94
合計	172,673	117,421	55,252	27,069	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	平成23年3月末								
	エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	未引出額	CCFの加重平均	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
G1-G3	206,513	140,099	66,414	28,989	75.00%	0.14%	28.70%	—%	15.42%
G4-G6	6,418	4,940	1,479	1,383	75.00	2.30	27.76	—	70.37
G7 (除く G7R)	2,382	1,618	765	921	75.00	23.16	26.63	—	141.56
その他	3,967	3,780	187	169	75.00	0.66	35.92	—	36.88
デフォルト(G7R、G8-G10)	1,141	1,093	48	42	100.00	100.00	62.78	56.21	82.12
合計	220,422	151,529	68,892	31,504	—	—	—	—	—

②特定貸付債権

ポートフォリオの状況

(ア)スロッシング・クライテリア適用分

a.「プロジェクト・ファイナンス」、「オブジェクト・ファイナンス」の残高

(単位：億円)

	リスク・ウェイト	平成22年3月末		平成23年3月末		
		プロジェクト・ファイナンス	オブジェクト・ファイナンス	プロジェクト・ファイナンス	オブジェクト・ファイナンス	
優	(残存期間2年半未満)	50%	988	6	1,063	21
	(残存期間2年半以上)	70%	4,973	223	5,101	73
良	(残存期間2年半未満)	70%	225	—	211	—
	(残存期間2年半以上)	90%	1,470	41	1,900	31
可		115%	421	—	53	—
弱い		250%	535	—	326	—
デフォルト		—	171	—	253	—
合計			8,782	270	8,906	125

(注)「オブジェクト・ファイナンス」の一部は、PD / LGD方式を適用しております。

b.「ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け」の残高

(単位：億円)

	リスク・ウェイト	平成22年3月末	平成23年3月末	
優	(残存期間2年半未満)	70%	—	—
	(残存期間2年半以上)	95%	—	—
良	(残存期間2年半未満)	95%	216	276
	(残存期間2年半以上)	120%	108	743
可		140%	1,529	961
弱い		250%	111	200
デフォルト		—	65	21
合計			2,028	2,201

(イ)スロッシング・クライテリア以外のPD / LGD方式適用分

a.「オブジェクト・ファイナンス」の残高

(単位：億円)

	平成22年3月末								
	エクス ポージャー額	オン・バランス 資産	オフ・バランス 資産	未引出額	CCFの 加重平均	PDの 加重平均	LGDの 加重平均	ELdefault の加重平均	リスク・ウェイト の加重平均
G1-G3	991	961	30	14	75.00%	0.51%	19.78%	—%	39.71%
G4-G6	433	344	90	102	75.00	2.44	12.64	—	35.72
G7 (除く G7R)	79	79	—	—	—	20.41	23.08	—	131.80
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
デフォルト(G7R、G8-G10)	11	11	0	—	—	100.00	67.79	60.60	89.94
合計	1,515	1,395	120	117	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	平成23年3月末								
	エクス ポージャー額	オン・バランス 資産	オフ・バランス 資産	未引出額	CCFの 加重平均	PDの 加重平均	LGDの 加重平均	ELdefault の加重平均	リスク・ウェイト の加重平均
G1-G3	924	892	32	9	75.00%	0.40%	18.24%	—%	29.25%
G4-G6	271	210	60	73	75.00	3.06	8.58	—	27.22
G7 (除く G7R)	85	85	—	—	—	18.75	20.91	—	120.63
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
デフォルト(G7R、G8-G10)	60	60	0	—	—	100.00	60.64	54.07	82.12
合計	1,340	1,247	93	82	—	—	—	—	—

b.「事業用不動産向け貸付け」の残高

(単位：億円)

	平成22年3月末								
	エクス ポージャー額	オン・バランス 資産	オフ・バランス 資産	未引出額	CCFの 加重平均	PDの 加重平均	LGDの 加重平均	ELdefault の加重平均	リスク・ウェイト の加重平均
J1-J3	4,465	4,332	133	—	—%	0.05%	34.47%	—%	12.16%
J4-J6	10,244	8,791	1,453	42	75.00	2.26	33.31	—	83.85
J7 (除く J7R)	455	420	35	—	—	14.11	34.14	—	167.65
その他	400	382	18	25	75.00	2.80	39.41	—	74.10
デフォルト(J7R、J8-J10)	96	96	—	—	—	100.00	50.48	49.60	10.92
合計	15,660	14,021	1,639	67	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	平成23年3月末								
	エクス ポージャー額	オン・バランス 資産	オフ・バランス 資産	未引出額	CCFの 加重平均	PDの 加重平均	LGDの 加重平均	ELdefault の加重平均	リスク・ウェイト の加重平均
J1-J3	5,457	4,870	588	6	75.00%	0.06%	26.76%	—%	11.72%
J4-J6	9,201	8,321	880	36	75.00	0.87	34.73	—	60.42
J7 (除く J7R)	780	659	122	—	—	14.08	27.09	—	125.31
その他	522	503	19	24	75.00	6.35	35.18	—	56.07
デフォルト(J7R、J8-J10)	228	227	1	—	—	100.00	49.85	48.37	18.53
合計	16,188	14,579	1,609	67	—	—	—	—	—

(2) リテール向けエクスポージャー

① 居住用不動産向けエクスポージャー

ポートフォリオの状況

(単位：億円)

	PDセグメント区分		平成22年3月末						
			エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
住宅ローン	非延滞	モデル対象	99,990	99,990	—	0.37%	43.85%	—%	26.76%
		その他	7,698	7,698	—	0.83	60.25	—	73.02
	延滞等	772	772	—	33.05	47.05	—	270.52	
デフォルト			1,154	1,154	—	100.00	33.93	32.79	14.28
合計			109,614	109,614	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	PDセグメント区分		平成23年3月末						
			エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
住宅ローン	非延滞	モデル対象	101,502	101,502	—	0.39%	41.22%	—%	26.30%
		その他	7,034	7,034	—	0.92	58.92	—	75.66
	延滞等	725	725	—	30.85	44.65	—	257.91	
デフォルト			1,729	1,729	—	100.00	28.64	27.55	13.65
合計			110,991	110,991	—	—	—	—	—

(注) 1. 「その他」には、企業保証付のローン等が含まれております。

2. 「延滞等」には、延滞が発生している債権や要注意先の債権で、自己資本比率告示上のデフォルトの定義に該当しないものを記載しております。

② 適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー

ポートフォリオの状況

(単位：億円)

	PDセグメント区分	平成22年3月末									
		エクスポージャー額	オン・バランス資産		オフ・バランス資産	未引出額	CCFの加重平均	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
			残高	加算額							
カードローン	非延滞	5,604	5,030	574	—	1,783	32.20%	2.11%	85.84%	—%	54.43%
	延滞等	126	122	4	—	32	11.59	22.27	76.29	—	206.12
クレジットカード債権	非延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	延滞等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
デフォルト		38	37	1	—	—	—	100.00	86.35	80.13	77.70
合計		5,767	5,189	579	—	1,815	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	PDセグメント区分	平成23年3月末									
		エクスポージャー額	オン・バランス資産		オフ・バランス資産	未引出額	CCFの加重平均	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
			残高	加算額							
カードローン	非延滞	5,666	5,144	523	—	1,819	28.73%	3.07%	85.42%	—%	71.70%
	延滞等	183	177	6	—	46	12.18	28.64	79.36	—	221.00
クレジットカード債権	非延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	延滞等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
デフォルト		47	46	1	—	—	—	100.00	86.67	80.63	75.50
合計		5,896	5,367	529	—	1,864	—	—	—	—	—

(注) 1. オン・バランス資産のエクスポージャー額の推計には、未引出額にCCFを乗ずる方法ではなく、一取引当たりの残高増加額を推計する方法を使用しております。

2. 本資料上のCCFの加重平均は、1.の推計額/未引出額として逆算したものであり、オン・バランス資産のエクスポージャー額の推計には使用しておりません。

3. 「延滞等」には、3カ月未満の延滞債権を記載しております。

③その他リテール向けエクスポージャー

ポートフォリオの状況

(単位：億円)

	PDセグメント区分		平成22年3月末						
			エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
事業性 ローン等	非延滞	モデル対象	10,552	10,524	28	0.91%	53.98%	—%	49.01%
		その他	3,574	3,574	0	0.60	57.40	—	26.40
	延滞等		4,464	4,459	5	33.72	63.80	—	88.64
消費性 ローン	非延滞	モデル対象	2,175	2,175	—	1.44	50.81	—	57.07
		その他	1,899	1,899	—	1.76	62.73	—	77.96
	延滞等		479	479	—	22.20	54.49	—	124.87
デフォルト			946	946	1	100.00	56.33	53.16	39.57
合計			24,089	24,055	33	—	—	—	—

(単位：億円)

	PDセグメント区分		平成23年3月末						
			エクスポージャー額	オン・バランス資産	オフ・バランス資産	PDの加重平均	LGDの加重平均	EL _{default} の加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
事業性 ローン等	非延滞	モデル対象	8,702	8,693	9	0.78%	50.53%	—%	44.40%
		その他	3,531	3,530	0	0.69	55.81	—	27.68
	延滞等		3,520	3,509	11	29.32	60.81	—	96.41
消費性 ローン	非延滞	モデル対象	1,784	1,784	—	1.51	47.92	—	54.71
		その他	1,686	1,686	—	2.14	60.49	—	79.02
	延滞等		538	538	—	19.87	51.15	—	112.25
デフォルト			1,575	1,573	2	100.00	62.60	58.25	54.29
合計			21,337	21,315	21	—	—	—	—

- (注) 1. 「事業性ローン等」には、賃貸アパートに対するローンや、中小企業向けに審査プロセスを定型化した融資等が含まれております。
 2. 「その他」には、企業保証付のローン等が含まれております。
 3. 「延滞等」には、延滞が発生している債権や要注意先の債権で、自己資本比率告示上のデフォルトの定義に該当しないものを記載しております。

(3)株式等エクスポージャー及び信用リスク・アセットのみなし計算

①株式等エクスポージャー

ポートフォリオの状況

(ア)エクスポージャー額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
マーケット・ベース方式適用分	1,603	1,791
簡易手法適用分	777	856
上場株式(300%)	119	116
非上場株式(400%)	658	740
内部モデル手法適用分	826	934
PD / LGD方式適用分	16,353	17,621
経過措置適用分	32,249	29,984
合計	50,205	49,396

- (注) 1. 自己資本比率告示に定められた「株式等エクスポージャー」を記載しており、財務諸表上の株式とは異なっております。
 2. 「経過措置適用分」には、自己資本比率告示に定められた「株式等エクスポージャー」に関する経過措置を適用したものを記載しております。

(イ) PD / LGD方式適用分

(単位：億円)

	平成22年3月末			平成23年3月末		
	エクスポージャー額	PDの加重平均	リスク・ウェイトの加重平均	エクスポージャー額	PDの加重平均	リスク・ウェイトの加重平均
J1-J3	4,786	0.05%	107.34%	4,924	0.05%	106.71%
J4-J6	764	1.38	241.82	660	0.84	213.62
J7(除くJ7R)	994	25.63	532.92	223	8.50	421.23
その他	9,805	0.06	105.10	11,809	0.30	123.48
デフォルト(J7R、J8-J10)	3	100.00	—	5	100.00	—
合計	16,353	—	—	17,621	—	—

- (注) 1. 自己資本比率告示に定められた「株式等エクスポージャー」のうちのPD / LGD方式適用分を記載しており、財務諸表上の株式とは異なっております。
 2. 「その他」には、海外事業法人等が含まれております。

②信用リスク・アセットのみなし計算

ポートフォリオの状況

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額	8,552	8,215

(4) 損失実績の分析

「損失実績の分析」については、240ページをご参照ください。

■標準的手法に関する事項

該当ありません。

■信用リスクの削減手法に関する事項

1. リスク管理の方針及び手続の概要

信用リスクの削減手法に関する「リスク管理の方針及び手続の概要」については、242ページをご参照ください。

2. 信用リスク削減手法を適用したエクスポージャー額

適格担保についてはLGD推計において勘案しておりますので、担保による信用リスク削減手法を適用したエクスポージャーについては該当ありません。

なお、保証及びクレジット・デリバティブのエクスポージャーは、以下のとおりであります。

(単位：億円)

区分	平成22年3月末		平成23年3月末	
	保証	クレジット・デリバティブ	保証	クレジット・デリバティブ
内部格付手法	63,789	2,585	62,391	2,645
事業法人向けエクスポージャー	56,919	2,585	56,120	2,645
ソブリン向けエクスポージャー	3,079	—	2,171	—
金融機関等向けエクスポージャー	1,764	—	2,196	—
居住用不動産向けエクスポージャー	2,025	—	1,903	—
適格リボルビング型リテール向け エクスポージャー	—	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	1	—	—	—
標準的手法	—	—	—	—
合計	63,789	2,585	62,391	2,645

■派生商品取引及び長期決済期間取引に関する事項

1. リスク管理の方針及び手続の概要

派生商品取引及び長期決済期間取引に関する「リスク管理の方針及び手続の概要」については、243ページをご参照ください。

2. 与信相当額に関する事項

(1) 派生商品取引及び長期決済期間取引の与信相当額

① 計算方式

カレント・エクスポージャー方式を使用しております。

② 与信相当額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
グロスの再構築コストの額	37,647	37,298
グロスのアドオンの額	26,100	24,084
グロスの与信相当額	63,747	61,382
外国為替関連取引	22,364	21,341
金利関連取引	39,698	38,626
金関連取引	—	—
株式関連取引	26	28
貴金属関連取引(金関連取引を除く)	—	—
その他のコモディティ関連取引	1,641	1,377
クレジット・デフォルト・スワップ	19	9
ネットिंगによる与信相当額削減額	35,991	35,124
ネットの与信相当額	27,756	26,257
担保の額	—	—
適格金融資産担保	—	—
適格資産担保	—	—
ネットの与信相当額(担保による信用リスク削減効果勘案後)	27,756	26,257

(2) クレジット・デリバティブの想定元本額

(単位：億円)

クレジット・デフォルト・スワップ	平成22年3月末		平成23年3月末	
	想定元本額	信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているもの	想定元本額	信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているもの
プロテクションの購入	2,876	2,585	2,817	2,645
プロテクションの提供	1,200	—	1,050	—

(注)「想定元本額」には、「与信相当額算出の対象となるもの」と「信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているもの」の合計額を記載しております。

■証券化エクスポージャー

「リスク管理の方針及び手続の概要」、「信用リスク・アセットの額の算出に使用する方式」、「証券化取引に関する会計方針」、「使用する価格付機関」については、244ページをご参照ください。

ポートフォリオの状況

(1)当行がオリジネーターである証券化取引

①オリジネーター(除くスポンサー業務)

ア. 原資産に関する情報

(単位：億円)

原資産の種類	平成22年3月末			平成21年度			
	原資産の額	資産譲渡型	合成型	当期に証券化を行った原資産の額	原資産のデフォルト額	原資産に係る当期の損失額	当期の売却損益
事業法人等向け債権	966	966	—	—	75	25	—
住宅ローン	16,096	16,096	—	430	19	4	25
リテール向け債権(除く住宅ローン)	682	—	682	—	141	178	—
その他	930	—	930	—	—	—	—
合計	18,674	17,062	1,612	430	235	207	25

(単位：億円)

原資産の種類	平成23年3月末			平成22年度			
	原資産の額	資産譲渡型	合成型	当期に証券化を行った原資産の額	原資産のデフォルト額	原資産に係る当期の損失額	当期の売却損益
事業法人等向け債権	446	446	—	—	52	30	—
住宅ローン	14,863	14,863	—	514	16	5	41
リテール向け債権(除く住宅ローン)	344	—	344	—	67	182	—
その他	1,132	—	1,132	312	—	—	—
合計	16,785	15,309	1,476	826	135	217	41

(注) 1. 「証券化エクスポージャー」を保有しない証券化取引の原資産については、当期に証券化を行った原資産のみを含めて記載しております。

2. 「原資産のデフォルト額」は、3カ月以上延滞した原資産又はデフォルトした原資産を記載しております。

3. 「その他」にはPFI事業(Private Finance Initiative：民間企業が資金調達、施設の建設、管理、運営も含めて公共サービス事業を請け負うもの)宛債権、リース料債権等が含まれております。

4. 自己資本比率告示第252条及び第270条に従い、外部の投資家の保有する証券化エクスポージャーに対し、信用リスク・アセットの額を計算している「早期償還条項付の証券化エクスポージャー」は該当ありません。

イ. 保有する証券化エクスポージャーに関する情報

(ア)原資産の種類別の情報

(単位：億円)

原資産の種類	平成22年3月末			平成23年3月末		
	期末残高	控除項目として自己資本から控除した額	増加した自己資本相当額	期末残高	控除項目として自己資本から控除した額	増加した自己資本相当額
事業法人等向け債権	489	36	—	313	12	—
住宅ローン	1,912	366	375	2,030	344	360
リテール向け債権(除く住宅ローン)	212	71	—	124	56	—
その他	859	—	—	1,050	3	—
合計	3,472	473	375	3,518	415	360

(イ)リスク・ウェイト別の情報

(単位：億円)

リスク・ウェイト	平成22年3月末		平成23年3月末	
	期末残高	所要自己資本額	期末残高	所要自己資本額
20%以下	1,285	8	1,011	7
100%以下	131	5	347	9
650%以下	—	—	—	—
1250%未満	—	—	—	—
自己資本控除	2,056	473	2,160	415
合計	3,472	485	3,518	431

ウ. 自己資本比率告示附則第15条の適用により算出される信用リスク・アセットの額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
自己資本比率告示附則第15条の適用により算出される信用リスク・アセットの額	—	—

②スポンサー業務

ア. 原資産に関する情報

(単位：億円)

原資産の種類	平成22年3月末			平成21年度		
	原資産の額	資産譲渡型	合成型	当期に証券化を行った原資産の額	原資産のデフォルト額	原資産に係る当期の損失額
事業法人等向け債権	5,104	5,104	—	39,571	914	908
住宅ローン	—	—	—	—	19	19
リテール向け債権(除く住宅ローン)	1,597	1,597	—	8,075	84	92
その他	841	841	—	499	84	81
合計	7,542	7,542	—	48,144	1,101	1,100

(単位：億円)

原資産の種類	平成23年3月末			平成22年度		
	原資産の額	資産譲渡型	合成型	当期に証券化を行った原資産の額	原資産のデフォルト額	原資産に係る当期の損失額
事業法人等向け債権	4,847	4,847	—	38,452	813	790
住宅ローン	—	—	—	—	33	33
リテール向け債権(除く住宅ローン)	1,947	1,947	—	7,079	227	231
その他	741	741	—	1,327	52	51
合計	7,534	7,534	—	46,859	1,125	1,105

- (注) 1. 「証券化エクスポージャー」を保有しない証券化取引の原資産については、当期に証券化を行った原資産を含めて記載しております。
 2. 「原資産のデフォルト額」は、3カ月以上延滞した原資産又はデフォルトした原資産を記載しております。
 3. 顧客債権流動化等のスポンサー業務における「原資産のデフォルト額」、「原資産に係る当期の損失額」については、原資産の回収を顧客が行っている証券化取引等、データを適時適切に入手することが困難な場合が存在することから、実務上、当行が取得可能な範囲の代替データ等を用いて、以下の推計方法により、集計しております。
 (1) 「原資産のデフォルト額」の推計方法について
 ・ 外部格付準拠方式を適用する証券化取引では、入手可能な顧客等からの原資産の状況に係る報告をもとに推計しております。
 ・ 指定関数方式を適用する証券化取引では、取引毎の特性に応じ、当行が取得可能な各債務者の情報や、債務者毎のデフォルト発生率等をもとに推計しております。また、いずれの推計も困難な場合には、デフォルトした原資産とみなして保守的に推計しております。
 (2) 「原資産に係る当期の損失額」の推計方法について
 ・ 外部格付準拠方式を適用する証券化取引では、保守的に上記(1)に基づいて推計した「原資産のデフォルト額」と同額としております。
 ・ 指定関数方式を適用する証券化取引では、デフォルトした原資産に係る損失率が把握可能な場合は当該損失率に基づき推計を行い、当該推計が困難な場合は保守的に上記(1)に基づいて推計した「原資産のデフォルト額」と同額としております。
 4. 「その他」には、リース料債権等が含まれております。
 5. 自己資本比率告示第252条及び第270条に従い、外部の投資家の保有する証券化エクスポージャーに対し、信用リスク・アセットの額を計算している「早期償還条項付の証券化エクスポージャー」は該当ありません。

イ. 保有する証券化エクスポージャーに関する情報

(ア) 原資産の種類別の情報

(単位：億円)

原資産の種類	平成22年3月末			平成23年3月末		
	期末残高	控除項目として自己資本から控除した額	増加した自己資本相当額	期末残高	控除項目として自己資本から控除した額	増加した自己資本相当額
事業法人等向け債権	3,888	4	—	3,846	8	—
住宅ローン	—	—	—	—	—	—
リテール向け債権(除く住宅ローン)	1,494	—	—	1,823	12	—
その他	809	—	—	700	—	—
合計	6,191	4	—	6,369	20	—

(注) 「その他」には、リース料債権等が含まれております。

(イ) リスク・ウェイト別の情報

(単位：億円)

リスク・ウェイト	平成22年3月末		平成23年3月末	
	期末残高	所要自己資本額	期末残高	所要自己資本額
20%以下	5,475	39	5,927	39
100%以下	703	23	422	19
650%以下	9	1	—	—
1250%未満	—	—	—	—
自己資本控除	4	4	20	20
合計	6,191	67	6,369	78

ウ. 自己資本比率告示附則第15条の適用により算出される信用リスク・アセットの額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
自己資本比率告示附則第15条の適用により算出される信用リスク・アセットの額	—	—

(2) 当行が投資家である証券化取引

保有する証券化エクスポージャーに関する情報

ア. 原資産の種類別の情報

(単位：億円)

原資産の種類	平成22年3月末			平成23年3月末		
	期末残高	控除項目として自己資本から控除した額	増加した自己資本相当額	期末残高	控除項目として自己資本から控除した額	増加した自己資本相当額
事業法人等向け債権	2,382	395	—	2,764	350	—
住宅ローン	—	—	—	335	—	—
リテール向け債権(除く住宅ローン)	—	—	—	26	—	—
その他	1	1	—	4	4	—
合計	2,384	396	—	3,128	354	—

(注)「その他」には原資産が証券化商品である取引等が含まれております。

イ. リスク・ウェイト別の情報

(単位：億円)

リスク・ウェイト	平成22年3月末		平成23年3月末	
	期末残高	所要自己資本額	期末残高	所要自己資本額
20%以下	1,427	2	2,150	8
100%以下	—	—	132	5
650%以下	50	8	33	5
1250%未満	—	—	—	—
自己資本控除	906	396	812	354
合計	2,384	407	3,128	371

ウ. 自己資本比率告示附則第15条の適用により算出される信用リスク・アセットの額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
自己資本比率告示附則第15条の適用により算出される信用リスク・アセットの額	—	—

■ 銀行勘定における出資又は株式等エクスポージャーに関する事項

1. 銀行勘定における出資又は株式等エクスポージャーに関するリスク管理の方針及び手続の概要

銀行勘定で保有する株式等については、保有目的とリスク特性に応じ、市場リスクあるいは信用リスク管理の枠組みに基づき、リスクの許容量に上限を設定する等適切な方法で管理を行っております。

このうち「その他有価証券」の区分で保有する株式については、株価変動リスクを適切に管理するためにリスクの許容量に上限を設定し、遵守状況を管理しております。

なお、これらリスク許容量の上限は、自己資本等の経営体力を勘案して定める「リスク資本極度」の範囲内で設定しております。

「子会社株式・関連会社株式」については248ページに記載のとおり連結ベースでリスク管理を行っているため、株式としてのリスク計測は行っておりません。

2. 銀行勘定における株式等エクスポージャーの評価等重要な会計方針

「銀行勘定における株式等エクスポージャーの評価等重要な会計方針」については、248ページをご参照ください。

3. 貸借対照表計上額及び時価

(単位：億円)

	平成22年3月末		平成23年3月末	
	貸借対照表計上額	時価	貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	25,059	25,059	24,094	24,094
上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等又は株式等エクスポージャー	24,954	—	25,151	—
合計	50,013	—	49,245	—

4. 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：億円)

	平成21年度	平成22年度
損益	39	△ 873
売却益	567	217
売却損	9	16
償却	520	1,074

(注) 損益計算書における、株式等損益について記載しております。

5. 貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額	4,217	3,223

(注) 時価のある日本企業株式・外国株式について記載しております。

6. 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：億円)

	平成22年3月末	平成23年3月末
貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額	△ 135	△ 279

(注) 時価のある子会社・関連会社の株式について記載しております。

■ 種類別、地域別、業種別及び期間別エクスポージャー残高等

1. 種類別、地域別及び業種別エクスポージャー額

(単位：億円)

区分		平成22年3月末				合計
		貸出金等	債券	デリバティブ	その他	
国内 (除く特別 国際金融 取引勘定分)	製造業	96,072	1,845	5,555	14,822	118,294
	農業、林業、漁業及び鉱業	2,376	—	127	186	2,689
	建設業	12,892	276	101	733	14,001
	運輸、情報通信、公益事業	44,681	818	1,942	4,616	52,057
	卸売・小売業	55,561	683	5,727	2,161	64,132
	金融・保険業	108,061	2,454	11,264	10,438	132,218
	不動産業、物品賃貸業	76,548	3,023	618	1,529	81,719
	各種サービス業	44,164	667	749	2,237	47,817
	地方公共団体	19,279	3,702	46	—	23,027
	その他	167,343	185,468	11	22,051	374,874
	合計	626,978	198,935	26,141	58,774	910,828
海外及び 特別国際 金融取引 勘定分	政府等	17,939	3,299	11	—	21,250
	金融機関	26,792	3,821	829	—	31,443
	商工業	78,790	1,992	758	—	81,539
	その他	12,788	—	11	11,955	24,755
	合計	136,310	9,112	1,609	11,955	158,986
総合計		763,288	208,048	27,750	70,730	1,069,815

(単位：億円)

区分		平成23年3月末				合計
		貸出金等	債券	デリバティブ	その他	
国内 (除く特別 国際金融 取引勘定分)	製造業	90,347	1,970	5,304	14,107	111,728
	農業、林業、漁業及び鉱業	2,241	—	124	168	2,533
	建設業	11,227	309	87	715	12,338
	運輸、情報通信、公益事業	48,020	802	2,250	3,500	54,572
	卸売・小売業	52,615	537	5,609	2,135	60,896
	金融・保険業	143,129	1,861	10,157	10,624	165,771
	不動産業、物品賃貸業	72,255	2,438	524	1,520	76,736
	各種サービス業	42,149	494	706	2,253	45,602
	地方公共団体	16,236	4,120	118	—	20,473
	その他	160,155	300,104	14	21,249	481,522
	合計	638,374	312,634	24,892	56,272	1,032,171
海外及び 特別国際 金融取引 勘定分	政府等	23,953	5,751	15	—	29,719
	金融機関	32,808	3,436	587	—	36,832
	商工業	82,223	2,437	743	—	85,403
	その他	13,877	—	14	12,707	26,598
	合計	152,862	11,624	1,359	12,707	178,552
総合計		791,235	324,258	26,251	68,979	1,210,723

(注) 1. 信用リスク削減手法の効果を勘案した後のエクスポージャー額を記載しております。

2. 「信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー」及び「証券化エクスポージャー」は含まれておりません。

3. 資産区分の「貸出金等」には、貸出金、コミットメント、及びデリバティブ以外のオフ・バランス資産等が含まれ、「その他」には、「株式等エクスポージャー」等の資産が含まれております。

4. 「国内」とは国内店であり、「海外」とは海外店であります。

2. 種類別及び残存期間別エクスポージャー額

(単位：億円)

区分	平成22年3月末				
	貸出金等	債券	デリバティブ	その他	合計
1年以下	246,258	87,052	3,731	—	337,041
1年超3年以下	154,235	44,039	7,139	—	205,414
3年超5年以下	93,576	45,447	10,115	—	149,138
5年超7年以下	34,676	6,532	3,320	—	44,527
7年超	197,936	24,977	3,445	—	226,359
期間の定めのないもの	36,606	—	—	70,730	107,336
合計	763,288	208,048	27,750	70,730	1,069,815

(単位：億円)

区分	平成23年3月末				
	貸出金等	債券	デリバティブ	その他	合計
1年以下	270,189	126,588	3,550	—	400,327
1年超3年以下	136,527	87,643	7,396	—	231,566
3年超5年以下	92,700	60,016	9,727	—	162,443
5年超7年以下	34,650	14,437	3,074	—	52,161
7年超	199,053	35,574	2,504	—	237,132
期間の定めのないもの	58,116	—	—	68,979	127,095
合計	791,235	324,258	26,251	68,979	1,210,723

- (注) 1. 信用リスク削減手法の効果を勘案した後のエクスポージャー額を記載しております。
 2. 「信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー」及び「証券化エクスポージャー」は含まれておりません。
 3. 資産区分の「貸出金等」には、貸出金、コミットメント、及びデリバティブ以外のオフ・バランス資産等が含まれ、「その他」には、「株式等エクスポージャー」等の資産が含まれております。
 4. 期間区分の「期間の定めのないもの」には、期間別に分類していないものが含まれております。

3. 3カ月以上延滞エクスポージャーの期末残高又はデフォルトしたエクスポージャーの期末残高及び区分毎の内訳

(1) 地域別

(単位：億円)

区分	平成22年3月末	平成23年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	15,776	17,514
海外及び特別国際金融取引勘定分	1,654	1,495
アジア	174	158
北米	863	496
その他	617	841
合計	17,430	19,009

- (注) 1. 自己査定において要管理先以下に区分された債務者のオフ・バランス与信等を含む自己査定対象与信を記載しております。
 2. 部分直接償却(直接減額)実施額を含めております。
 3. 「国内」とは国内店であり、「海外」とは海外店であります。また、「海外」の期末残高は債務者所在国を基準に記載しております。

(2) 業種別

(単位：億円)

区分	平成22年3月末	平成23年3月末	
国内 (除く特別 国際金融 取引勘定分)	製造業	1,857	2,134
	農業、林業、漁業及び鉱業	48	46
	建設業	1,022	1,136
	運輸、情報通信、公益事業	1,040	1,154
	卸売・小売業	2,267	2,705
	金融・保険業	314	183
	不動産業、物品賃貸業	4,878	5,025
	各種サービス業	2,602	2,861
	その他	1,748	2,270
	合計	15,776	17,514
海外及び特別 国際金融取引 勘定分	金融機関	148	90
	商工業	1,506	1,405
	合計	1,654	1,495
総合計	17,430	19,009	

- (注) 1. 自己査定において要管理先以下に区分された債務者のオフ・バランス与信等を含む自己査定対象与信を記載しております。
 2. 部分直接償却(直接減額)実施額を含めております。
 3. 「国内」とは国内店であり、「海外」とは海外店であります。

4. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定の期末残高及び期中の増減額

(1) 地域別

(単位：億円)

区分	平成21年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末	増減
一般貸倒引当金	5,067	4,957	4,833	△ 124
特定海外債権引当勘定	4	1	3	2
個別貸倒引当金	7,643	7,404	7,241	△ 163
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	6,609	6,983	6,767	△ 216
海外及び特別国際金融取引勘定分	1,034	421	474	53
アジア	188	151	117	△ 34
北米	699	177	161	△ 16
その他	147	93	196	103
合計	12,714	12,362	12,077	△ 285

(注) 1. 個別貸倒引当金には部分直接償却(直接減額)実施額を含めております。

2. 「国内」とは国内店であり、「海外」とは海外店であります。また、「海外」の期末残高は債務者所在国を基準に記載しております。

(2) 業種別

(単位：億円)

区分	平成21年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末	増減
一般貸倒引当金	5,067	4,957	4,833	△ 124
特定海外債権引当勘定	4	1	3	2
個別貸倒引当金	7,643	7,404	7,241	△ 163
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	6,609	6,983	6,767	△ 216
製造業	1,044	1,006	1,251	245
農業、林業、漁業及び鉱業	10	8	6	△ 2
建設業	780	566	525	△ 41
運輸、情報通信、公益事業	386	647	376	△ 271
卸売・小売業	1,476	1,405	1,447	42
金融・保険業	191	134	110	△ 24
不動産業、物品賃貸業	1,512	1,927	1,796	△ 131
各種サービス業	969	1,063	1,067	4
その他	241	227	189	△ 38
海外及び特別国際金融取引勘定分	1,034	421	474	53
金融機関	85	49	43	△ 6
商工業	949	372	431	59
合計	12,714	12,362	12,077	△ 285

(注) 1. 個別貸倒引当金には部分直接償却(直接減額)実施額を含めております。

2. 「国内」とは国内店であり、「海外」とは海外店であります。

5. 業種別の貸出金償却の額

(単位：億円)

区分	平成21年度	平成22年度
国内 (除く特別 国際金融 取引勘定分)	製造業	266
	農業、林業、漁業及び鉱業	0
	建設業	41
	運輸、情報通信、公益事業	59
	卸売・小売業	195
	金融・保険業	△ 6
	不動産業、物品賃貸業	35
	各種サービス業	78
	その他	21
	合計	689
海外及び特別 国際金融取引 勘定分	金融機関	△ 3
	商工業	22
	合計	19
総合計	1,027	708

(注) 「国内」とは国内店であり、「海外」とは海外店であります。

■マーケット・リスクに関する事項

1. 内部モデル方式、標準的方式のポートフォリオの範囲

マーケット・リスク相当額の算出に使用する方式は以下のとおりであります。

(1) 内部モデル方式

一般市場リスク

(2) 標準的方式

- ・個別リスク
- ・一部の一般市場リスク

2. 取引の特性に応じた価格評価方法

「取引の特性に応じた価格評価方法」については、252ページをご参照ください。

3. VaRの状況(トレーディング)

(単位：億円)

	平成21年度	平成22年度
年度末	12	10
最大	25	29
最小	8	9
平均	13	16

(注) 1. 保有期間1日、片側信頼区間99.0%、計測期間4年間のヒストリカル・シミュレーション法により日次で算出しております。
2. 個別リスクを除いております。

■銀行勘定(バンキング業務)における金利リスクに関する事項

金利リスク計測時の主な前提については、252ページをご参照ください。

VaRの状況(バンキング)

(単位：億円)

	平成21年度	平成22年度
年度末	289	431
最大	390	454
最小	271	252
平均	325	357

(注) 保有期間1日、片側信頼区間99.0%、計測期間4年間のヒストリカル・シミュレーション法により日次で算出しております。

■オペレーショナルリスクに関する事項

1. オペレーショナルリスク相当額の算出に使用する手法の名称

平成20年3月末基準以降、先進的計測手法を使用しております。

2. 先進的計測手法の概要

「先進的計測手法の概要」については、253ページをご参照ください。

3. 保険によるリスク削減の有無

保険によるオペレーショナルリスクの削減は実施しておりません。